

平成21年5月27日

横浜市旭区長 萩原 博 様

財団法人横浜市芸術文化振興財団  
理事長 澄川 喜一

## 平成20年度横浜市旭区民文化センター収支決算報告について

「横浜市旭区民文化センターの管理に関する基本協定書」に基づき、下記のとおり平成20年度収支決算状況について報告します。

【収支状況】	(単位：円)
収入	143,839,949
指定管理料収入	101,001,000
利用料金収入	35,114,870
事業収入	5,912,340
その他収入	1,811,739
支出	137,966,663
人件費	50,319,232
管理費	73,100,914
事業費	6,200,766
事務費	8,345,751
収支差額	5,873,286
前期繰越収支差額	▲ 5,077,863
次期繰越収支差額	795,423

以上

担当：旭区民文化センター

西澤

電話：364-3810/FAX：391-6930

横浜市旭区民文化センターの管理に関する基本協定書 決算説明書

【収支明細】 (単位：円)

会計科目	
収入合計 (A)	143,839,949
指定管理料収入	101,001,000
利用料金収入	35,114,870
事業収入	5,912,340
その他収入	1,811,739
支出合計 (B)	137,966,663
人件費	50,319,232
給料手当・退職給付支出	30,741,735
非常勤職員報酬支出	9,216,280
福利厚生費支出	4,404,991
臨時雇賃金支出	3,206,001
退職給付引当資産支出	2,750,225
管理費	73,100,914
修繕費支出	1,479,829
消耗什器備品費支出	290,020
光熱水料費支出	13,846,772
負担金支出	18,159,957
委託費支出	39,324,336
事業費	6,200,766
通信運搬費支出	248,200
旅費交通費支出	34,530
消耗品費支出	254,267
印刷製本費支出	161,350
賃借料支出	64,473
保険料支出	7,300
諸謝金支出	2,000
租税公課支出	5,200
委託費支出	5,162,848
支払手数料支出	36,858
雑支出	223,740
事務費	8,345,751
旅費交通費支出	49,080
通信運搬費支出	676,830
消耗什器備品費支出	91,700
受託財産購入支出	218,218
消耗品費支出	2,158,153
印刷製本費支出	3,360
賃借料支出	1,699,366
保険料支出	37,400
租税公課支出	2,976,200
負担金支出	51,000
委託費支出	199,550
支払手数料支出	173,801
雑支出	11,093
収支差額 (C) = (A) - (B)	5,873,286

区分	施設名	ホール		音楽ホール		ギャラリー	カルチャー工房	ミーティングルーム		音楽工房				合計
		日	時間帯	日	時間帯			A	B	A	B	C	D	
利用可能数		345	948	345	979	344	1,709	1,022	1,022	1,709	1,710	1,710	1,709	12,862
利用数		324	684	343	873	337	1,553	838	822	1,408	1,490	1,576	1,340	10,921
利用率		94	72	99	89	98	91	82	80	82	87	92	78	85
利用団体数		282		467		55	556	752		627	688	525	674	4,626
利用人数		50,063		27,330		33,530	17,331	8,202	3,806	6,690	2,961	2,251	3,856	156,020
利用目的	音楽	クラシック音楽	207 (30%)	720 (82%)	0	313		101	887	221	228	315		2,992
		ポピュラー音楽	65 (10%)	48 (5%)	0	6		23	136	1,120	1,201	895		3,494
		民族音楽	6 (1%)	84 (10%)	0	8		3	95	82	51	72		401
		邦楽・民謡	68 (10%)	7 (1%)	0	6		12	198	38	63	22		414
		その他音楽	33 (5%)	4 (0%)	0	0		6	70	18	24	26		181
	演劇	演劇	44 (6%)	0 (0%)	0	42		12	3	1	0	0		102
		ミュージカル	0 (0%)	0 (0%)	0	3		0	0	0	0	0		3
		人形劇	0 (0%)	0 (0%)	0	0		0	0	0	0	0		0
		その他演劇	5 (1%)	0 (0%)	0	4		0	0	0	0	0		9
	古典芸能	歌舞伎・能・狂言・浄瑠璃	0 (0%)	0 (0%)	0	0		0	0	0	0	0		0
		落語・講談	16 (2%)	0 (0%)	0	0		0	0	0	0	0		16
		その他芸能	0 (0%)	0 (0%)	0	0		0	0	0	0	0		0
	舞踊	日本舞踊	0 (0%)	0 (0%)	0	10		0	0	0	0	0		10
		バレエ・ダンス・民族舞踊	22 (3%)	0 (0%)	0	967		4	3	0	0	0		996
		その他舞踊	0 (0%)	0 (0%)	0	0		0	0	0	0	0		0
	映像	映画・ビデオ	5 (1%)	0 (0%)	0	0		0	0	0	0	0		5
		写真	0 (0%)	0 (0%)	65	0		17	0	0	0	0		82
		その他映像	0 (0%)	0 (0%)	0	0		0	0	0	0	0		0
	美術工芸	美術	45 (7%)	0 (0%)	169	15		59	0	0	0	0		288
		工芸	0 (0%)	0 (0%)	19	0		3	0	0	0	0		22
その他美術・工芸		0 (0%)	0 (0%)	35	0		179	0	0	0	0		214	
文芸		0 (0%)	0 (0%)	7	0		67	0	0	0	0		74	
その他の文化活動	茶華書道	32 (5%)	0 (0%)	34	15		288	0	0	0	0		369	
	社交ダンス	0 (0%)	0 (0%)	0	104		0	0	0	0	0		104	
	健康(フィットネス)	0 (0%)	0 (0%)	0	48		0	0	0	0	0		48	
	その他の催物	136 (20%)	10 (1%)	7	12		647	16	10	9	10		857	

※ 利用目的の数値は、文化活動利用についてのみ利用時間帯単位で統計をとったものである

684                      873                      336    1,553                      0    1,421    1,408    1,490    1,576    1,340    10,681

## 平成20年度 運営に関する報告

指定管理者	財団法人横浜市芸術文化振興財団・株式会社横浜アーティスト共同事業体
構成団体の代表	財団法人横浜市芸術文化振興財団 : 理事長 澄川喜一 株式会社横浜アーティスト共同事業体 : 代表取締役 内田秀三
スタッフの構成	館長: 藁谷はるか 職員: 7名(育休含む)、 技術スタッフ: 4名、カルチャースタッフ: 15名
運営協議会	委員長: 委員互選 委員: 12名
スタッフ研修	個人情報研修(1回)、消防訓練(全員: 1回、他: 2回)、工房研修(カルスタ: 1回)、リーダー研修、広報研修、AED・救急研修(任意: 二俣川ライフビル 主催/1回)、G30研修(横浜市主催/1回)、指定管理制度に関する研修(公立文化協会主催/1回)

## 【旭区民文化センター】

企画・運営・管理の全ての面において、当初の計画通りに着実に実施し、地域の文化活動拠点としての機能を発揮しました。

従来、指定管理料の減額で十分に取り組みず、「指定管理者業務評価」でも指摘された事業の硬直性に対しても、提案書に沿った企画を全て実施し、事業の幅を広げました。

特に、企画や運営に区民が参加する機会をさらに拡充しました。ロビーコンサートや館内展示を行い、身近に文化に触れる機会を増やすことで、新たな来館者が増えています。

アウトリーチ事業も拡充し、地域とのネットワークを強化しました。福祉NPOや学校との連携により、障害者や子どもたちに文化体験機会を提供するなど、より多くの市民が文化に触れ合う環境を提供しました。

その他、区役所との連携で旭区誕生40周年プレ事業にも取り組みました。併せて、横浜開港150周年プレ事業や横浜トリエンナーレ関連企画も実施するなど、都心部の創造都市政策との連携にも努めました。

経営面でも、当初予算に対して経費支出減と利用料等の収入増を達成しています。

表1 事業実績

	合計 事業数	事業目的別事業数 ※							ジャンル別事業数							事業 入場者数	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	音楽	演劇	舞踊	古典 芸能	大衆 芸能	映像	美術 工芸		その他
H19年度	30	-	1	12	11	6	-	-	8	-	3	-	6	2	1	10	20,747
H20年度	43	-	1	20	17	5	-	-	25	-	1	-	4	2	2	9	20,230

※事業目的の区分

①芸術創造・発信事業 ②芸術家発掘・支援事業 ③市民協働推進事業

④市民アクセス拡大事業(鑑賞系) ⑤市民アクセス拡大事業(体験等) ⑥都市政策的事業 ⑦情報事業

表2 施設運営実績

	開館日数	ホール利用率(%)		施設全体 利用人数
		ホール	音楽ホール	
H19年度	346	83 (61)	97 (86)	147,994
H20年度	345	94 (72)	99 (89)	156,020

※ホール利用率:日にち単位(時間単位)

旭区民文化センター(サンハート)

平成20年度総括

企画・運営・管理の全ての面において、当初の計画通りに着実に実施し、地域の文化活動拠点としての機能を発揮しました。  
 従来、指定管理料の減額で十分に取組みせず、「指定管理者業務評価」でも指摘された事業の硬直性に対しても、提案書に沿った企画を全て実施し、事業の幅を広げました。  
 特に、企画や運営に区民が参加する機会をさらに拡充しました。ロビーコンサートや館内展示を行い、身近に文化に触れる機会を増やすことで、新たな来館者が増えています。  
 アウトリーチ事業も拡充し、地域とのネットワークを強化しました。福祉NPOや学校との連携により、障害者や子どもたちに文化体験機会を提供するなど、より多くの市民が文化に触れ合う環境を提供しました。  
 その他、区役所との連携で旭区誕生40周年プレ事業にも取り組みました。併せて、横浜開港150周年プレ事業や横浜トリエンナーレ関連企画も実施するなど、都心部の創造都市政策との連携にも努めました。  
 経営面でも、当初予算に対して経費支出減と利用料等の収入増を達成しています。

事業計画における取組みの項目・方針	期末振り返り(取組み内容・達成状況・成果)
<p><b>自主事業</b></p> <p><b>①市民協働推進事業</b></p> <p>市民から募集した事業の企画アイデアを、区民企画委員とともに検討し、施設に適した形で実施します。                      アーティストデータバンク登録事業を施設の企画に活用するとともに、外部への情報提供等を促進します。</p> <p>(指標)                      ●区民企画委員が企画に参加した事業を3本実施。                      ●PRのためにデモンストレーションを1回実施。</p>	<p><b>【区民企画】</b>                      区民から寄せられた企画アイデアをもとに、区民企画委員が立案から広報、当日運営までの全てのプロセスで主体的に活動し、3事業(+協力事業1)を実施しました。企画内容は、地元のアーティストを紹介するほか、区内で盛んな農業に注目した「食と健康のフェスタ」ではJA横浜や旭区食生活改善推進協議会との連携を図り、地元再発見にふさわしい多彩なイベントとしました。</p> <p>●実施内容                      11/15 竹が奏でるクラシック&amp;ポピュラー                      12/24 クリスマス・バロックコンサート(協力事業)                      2/7 愛を奏でるストリングス                      3/26 旭区誕生40周年・地元再発見！遊んで学ぶ「食と健康のフェスタ」</p> <p><b>【アーティストデータバンク】</b>                      応募31組を新規登録し、デモンストレーションを実施しました。出演依頼は、企画問合せ4件、成約3件です。</p>
<p><b>②アクセス拡大事業(鑑賞系)</b></p> <p>ホールおよび音楽ホールにおいて、質の高い公演を実施します。                      ロビーコンサートや区内の施設、街角等、これまでの企画とは切り口や時間帯等を異にした設定の事業を実施し、身近な空間で多様な芸術鑑賞ができる環境作りを行います。</p> <p>(指標)                      ●ホール・音楽ホールで年6回程度プロによる鑑賞公演を実施。                      ●ホール以外のスペースや、施設外での事業を1本以上実施。</p>	<p><b>【ホール・音楽ホール鑑賞事業】</b>                      本格的な寄席からクラシック公演まで、幅広い企画を実施しました。</p> <p>●実施内容                      4/19ほか「あさひ亭まねき寄席」(4回)                      5/15 語りと音楽の悦び「もう一つのアマデウス」(新作)                      12/13 「クリスマス・ゴスペルコンサート」                      12/24 「クリスマス・バロックコンサート」                      2/21 「今田勝トリオwith2レディース」</p> <p><b>【その他施設や施設外での事業】</b>                      ・ホールの空き時間等を利用した月1回のロビーコンサートを12月から開始。毎回100名を超えるご来場をいただいています。                      ・区内の福祉NPOと連携して行う「ほっとたつはな亭」も地元に着。その一環として旭区民祭では野外コンサートも開催。                      ・「ジャズレクチャー&amp;ミュージックツアー」では、地区センター等、区内4か所を巡回。                      ・小中学校と連携して行う「教育プログラム」でも鑑賞教室を実施。</p>

事業計画における取組みの項目・方針	期末振り返り(取組み内容・達成状況・成果)
<p><b>③芸術家発掘・支援事業</b></p> <p>旭区ゆかりのアーティストを発掘し、支援します。若手アーティストを支援します。</p> <p>(指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「旭区ゆかりのアーティスト」事業を年3回実施。</li> <li>●区民企画委員や市民と協働して支援事業を1企画実施。</li> </ul>	<p><b>【旭区ゆかりのアーティスト】</b> サンハート利用団体や旭区にアトリエを構える紙工作作家の作品で館内を飾る「クリスマスディスプレイ」をほぼ1ヶ月にわたり実施。そのほか、区民企画等でも旭区や沿線在住のアーティストをとりあげ、紹介しています。</p> <p>●出演・参加したアーティスト 米澤浩、熊澤栄利子、杉本正、松井イチロー、安部泰朗、竹内弘和、中村かよ子、しめじ屋、カニカピラ、フェアリー、旭区三曲会</p> <p><b>【若手アーティスト支援】</b> 若手支援としては、クラシック音楽の若手演奏家を紹介する公演を実施。また、ロビーコンサートに音大生を積極的に起用しました。旭区出身の新進漫画家・中村かよ子の作品展示では、日常の中にドラマを切り出していく作品世界を立体的に紹介し、幅広い世代の来場がありました。</p> <p>●実施内容 1/12 「クラシックヨコハマ・サロンコンサートブリッジinサンハート」 3/12-18 「中村かよ子の少女マンガ展」</p>
<p><b>④アクセス拡大事業(体験等)</b></p> <p>地域の文化活動の紹介と活性化をはかり、地域の文化拠点施設としてのPRのため、他の区民文化センター等と協力して、文化芸術と気軽にふれあい、参加・体験のきっかけ作りとなる企画を実施します。ホームページを整備し、より訴求力のあるコンテンツを追加していきます。</p> <p>(指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●夏休みの期間に「オープンデー」を実施。</li> <li>●HP月間アクセス数:3,000件、年間アクセス数:36,000件。</li> <li>●市民ボランティアによるコンテンツを追加。</li> </ul>	<p><b>【夏休みオープンデー】</b> 8/23-24に実施し、約2,000人の入場者を集めました。公募によるリレーコンサートのほか、子どものワークショップ、トリエンナーレサポーターや地元NPOの企画、開港150周年・FUNЕづくりプロジェクト、旭区誕生40周年事業「あっちこっち演劇」など、多彩な内容で好評を得ました。</p> <p><b>【幼少期からの文化プログラム】</b> 親子で参加するワークショップのほか、乳幼児が鑑賞でき、演奏に参加できるコンサートを企画を実施しました。</p> <p>7/19-20 「ゆかたで楽しむ 日本舞踊体験講座」 8/18-23 「子どもハンドベル教室」 8/19-23 「ホールのお仕事体験講座」 8/21-24 「FUNЕづくりワークショップ」 3/29 「魔法の笛吹き」</p> <p><b>【教育プログラム】</b> 横浜市芸術文化教育プラットフォームとの協働で、区内の4つの小中学校でアート体験プログラムを実施しました。特に希望ヶ丘小学校の「邦楽体験」は、卒業生である尺八奏者・米澤浩氏の指導で、身近にアートを体験する機会となりました。</p> <p><b>【施設HP】</b> トップページアクセス:月間平均2,813件。今後とも、魅力あるページ作りを進めます。</p> <p><b>【市民ボランティアによるコンテンツ】</b> 区民企画委員が活用できるトピックス欄を設けました。</p>

事業計画における取組みの項目・方針	期末振り返り(取組み内容・達成状況・成果)
<p><b>運営</b></p> <p><b>①施設の提供</b></p> <p>1. 区民が運営に参加する機会を拡大します。 地域住民の運営参加を目的に、カルチャースタッフや事業ボランティアを募集・採用します。</p> <p>2. 誰にでも分かりやすい施設利用の運用をしていきます。 利用者の立場に立った、公平で円滑な予約システムの運用を行います。また、予約システムの機器・ソフトウェアの更新期にあたり、予想される障害等を事前に想定し、トラブルを最小限にするよう努めます。</p> <p>3. 利用者からの要望・意見等に応え、関係各所への迅速な連絡・調整を行い、必要な情報の開示・提供をします。</p> <p>(指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●受付方法や窓口サービスについて、利用者の声や館内に常設の「意見箱」に寄せられた要望・意見を、随時取り入れる。事業等のボランティアを募集するほか、ホームページのコンテンツ作成にも市民の参加を図る。</li> <li>●支払いを延長する利用団体に早期の支払いをお願いし、練習系施設の前日・当日キャンセルによる未収を縮減させる。</li> <li>●利用者の要望・意見に対して、対応や変更等を掲示板等を通じて、確実かつ迅速に回答する。</li> <li>●利用率実績 ホール稼働率:86% 音楽ホール:98%(利用可能日数単位) ギャラリー:99%</li> </ul>	<p>事業や施設運営に関するアンケートや懇談会をとおして区民や利用者の声を反映させるとともに、直接運営にご参加いただいています。</p> <p><b>【ご意見箱の活用と回答】</b> 当年度のご意見と回答を館内3か所に掲出しました。また、18・19年度のご意見と回答を冊子にまとめ、受付に常設しています。 さらに、ひろく利用に関する意見を集めるため、12月に利用者集中アンケートを実施し、2月に利用者懇談会を開催しました。</p> <p><b>【スタッフ・事業ボランティアの募集】</b> カルチャースタッフ・アルバイトとして採用された地元の方15名とともに施設の運営をしています。 区民企画委員として10名の方に常時活動していただいています。 夏休みオープンデーでは、利用者・学生・NPOと、様々な方にスタッフとして参加していただきました。 館内ディスプレイには、サンハート利用団体ほか7団体に ご参加いただきました。</p> <p><b>【予約システムの運用・直前キャンセル対策】</b> 予約システム・施設管理にまたがった運用マニュアルを作成し、公正で円滑な運用に努めています。予約システムでの直前・当日キャンセルや複数登録等については、利用者懇談会でも利用を阻害する原因として話題になりました。サンハートではお客様の声をまとめ、担当課・旭区に改善案を提言。迅速な対応をお願いしています。</p> <p><b>【利用率】</b> ホール稼働率: 94%/日 音楽ホール稼働率: 99%/日 ギャラリー稼働率: 100%/週</p>



事業計画における取組みの項目・方針	期末振り返り(取組み内容・達成状況・成果)
<b>管理</b>	
<p>①安全管理</p> <p>施設を維持するため、平成20年度は衛生環境の保持と小破修繕対応に力を入れます。また、楽器や音響機器の保守点検を定期的に行います。</p>	<p>施設スタッフ、ビル管理会社とが連携して安全管理を行なっています。施設の環境整備につとめ、定期保守点検と修繕を実施して、安全に施設を運営・提供することができました。</p> <p>また、不審者情報・利用者事故・建築物/建築設備のトラブルについては、所管課・市・財団事務局とも密接に連絡を取りあい、大事故を防ぎ、予兆のうちに対策を講じられるようにしています。</p>
<p>②修繕・保守計画</p> <p>従来の長期修繕計画項目に加え、日々の安全管理/施設運営の中で小さな異常も把握して、安全管理上の問題や緊急度の高い事項については、適正な時期に修繕が実施できるよう努めます。</p> <p>空調設備と音楽工房改修実施に向けて、関係各所に働きかけていきます。</p>	<p>日々管理するなかで点検を行い、小さな異常を把握し、調査・対応するよう努力しています。冷暖房切り替え装置や消防設備の交換、舞台用リフター、トイレ、スライディング・ウォールの点検・修理のほか、ホール・音楽ホールの舞台照明コンセント・ケーブルの改修工事を行いました。</p> <p>大規模修繕については、旭区ほか関係団体と連携し、21年度下調や各種調査等、市の長期修繕計画に協力し、点検状況をはじめ資料を提出しています。</p>
<p>③危機管理</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 諸届けを出し、防火管理体制を整えます。必要に応じて速やかに防火管理者変更などの届出を行います。</li> <li>2. 消防訓練を実施します。</li> <li>3. 複合ビルにあった実効性の高い危機管理マニュアルを再整備します。</li> </ol> <p>複合施設内の施設として、関係各所に働きかけ、統合された危機管理マニュアルを再整備します。</p> <p>〈指標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●年2回の複合ビル全体の消防訓練に参加し、施設としても年1回の消防訓練を実施。</li> <li>●危機管理マニュアルの再整備。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人事異動等に伴い、諸届けを提出しました。また、「防火対象物点検報告特例認定」を申請し、3/19に認定を得ることができました。</li> <li>2. 施設単独で避難・消火訓練を行うほか、共同ビル合同で行う、地震速報・合同消防訓練に参加しています。</li> </ol> <p>7/1に財団の施設として初めて緊急地震速報が、1/16にはAEDが導入され、利用者周知に努めるとともに、スタッフの訓練を実施しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>3. 新店舗を含めた共同ビルの新・自衛消防隊が結成され、「共同防火計画」見直し作業に参加するほか、管理組合の「共同防火協議」についても資料の提供が受けられるよう、ビル管理会社・旭区と調整しました。</li> </ol>

受付日	区分	お名前	内容	回答
H20.5.17	要望	50歳代 男性	レイチェル・カーソンの著書「沈黙の春」を情報コーナーにおいて欲しい	情報コーナーでは、当館の設置目的に合わせて、音楽、演劇、美術など芸術文化に関する図書・雑誌、新聞・広報誌を購入し、また、寄贈を受けて、利用者みなさまに自由にご覧いただいております。一般図書については、図書館等をご利用くださいますようお願い申し上げます。
7月下旬～末日	要望	60歳代 男性	予約システムでの抽選申込み・当選を、1件でなく、3件くらいに広げて欲しい。施設に利用者が予約システムにアクセスできるパソコンを設置して欲しい。	ご提案ありがとうございます。 横浜市市民利用施設予約システムへのご要望ですので、横浜市の所管課にご要望をお伝えしました。頂いたご提案につきましては、システム更新の際に導入の是非を含めて検討させていただきます、とのことです。 本来「予約システム」は、予約や抽選のためだけにお客様が施設に出向く手間を省くことを目的に作られたシステムとなっております。お客様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
8月 下旬まで	要望	50歳代 男性	他の文化施設には練習スタジオにキーボードスタンドが設置されていますが、サンハートにはありません。設置していただきたい。	キーボードスタンド(キーボード台)は有料付帯設備です。有料であることをご存じなく使用された際のトラブルを防ぎ、限られた設備を有効に利用するため、室内には設置せず、ご利用に応じてお貸し出ししております。ご利用に当たっては、受付にお申し出ください。 なお、有料付帯設備であっても、貸し出し後の設置に時間がかかるドラムセットや移動による消耗等が懸念されるギターアンプ等は、室内設置とさせていただきます。
8月下旬	要望	60歳代 男性	いつ来ても利用されていて、新聞が読めない。保存年限を1ヶ月程度に拡大してほしい。新聞はバラのまま積んであればよいと思う。	待ち合わせや休憩時にお読みいただくよう、情報コーナーに、新聞の当日朝刊、雑誌の最新号と雑誌・書籍を開架しております。 開館以来の試行錯誤の結果、新聞につきましては、持ち出しや抜き取り事故の対策や旧号も閲覧したいとのご要望に対応するため、現在の、「新聞フォルダーを用いて、正常に挟み込める量＝3日分を閲覧できるように提供」のスタイルしています。限られたスペースでのサービスですので、現行のままとさせていただきますことを何卒ご了承ください。  なお、現在、旭図書館では当館購入の新聞5紙ほかを、1年間保存されています。古い新聞の閲覧につきましては、旭図書館をご利用ください。

2月下旬	質問	女性	横浜市民以外も利用 できますか。	施設をご利用の際には、「横浜市市民利用システム(はまっカード)」にご登録いただきます。横浜市在住・在勤・在学の方のほか、市民を対象にしたサークル活動やイベント等にご利用いただけるよう、市外の方のご登録・ご利用も可能とさせていただいております。当館で開催される講座や公演への参加につきましては、「催し物案内」でご確認いただくほか、各主催者にお問合せくださいますようお願い申し上げます。 なお、スポーツ施設につきましては、横浜市在住・在勤・在学の方のみ利用いただけます。
2月下旬 ～3月1日	要望	50歳代 男性	施設に利用者がインターネットにアクセスできるパソコンを設置して欲しい。	ご提案ありがとうございます。当館の施設管理者である旭区役所にご要望をお伝えします。 20年7月にも、横浜市市民利用施設予約システムに接続できるパソコンを整備して欲しいとのご要望をいただきました。横浜市の所管課にお伝えして回答を館内に掲示しています。

日付	区分	項目	内容
H20.5.30	お知らせ	18年4月～20年3月までにいただいたご意見への回答・お知らせについて	サンハートに寄せられたご意見・ご要望への回答や、当館からのお知らせを掲示していましたが、掲出スペースが少なくなったため、古いものは受付のファイルに移動しました。
		過去のお知らせダイジェスト	
		<p>H20.3.30 ・横浜市市民利用システム予約センターの住所・電話番号がかわりました</p> <p>H20.3.21 ・ホール脇元喫煙コーナーが事務用会議室となり、貸し出しスペースから外れます</p> <p>H20.1.28 ・施設や設備・備品を壊したり、汚した場合は必ず申し出てください</p> <p>H19.12.4 ・拾得物・遺失物は、翌日からは1階防災センターにお問合せください</p> <p>H19.11.15 ・折りたたみ机、折りたたみ椅子の指はさみにご注意ください</p> <p>H19.8.16 ・20年4月1日よりミーティングルームも完全禁煙化します</p> <p>H19.5.3 ・抽選結果おしらせサービスは、予約システムホームページから申し込みください</p> <p>H19.1.22 ・工房改修に関するアンケート結果を集計、横浜市に提出しました (後日、利用者懇談会を開催し、報告書を掲示しました)</p> <p>H18.11.2 ・附帯設備利用料改定に伴うお知らせ(一部、指定期間中の割引措置あり)</p> <p>H19.9.16 ・電気ポットは「水」だけを入れてください</p> <p>H18.9.1 ・ロビーで飲食物のサービスを計画される場合の注意と取り扱い品の制限、旭福祉保健センターへの届出について</p> <p>H18.9.1 ・サンハートでの飲食について</p> <p>H18.7.19 ・利用時間帯変更に伴うお知らせ (ホール・音楽ホールと工房同時利用する場合の時間調整)</p> <p>H18.6.21 和太鼓利用の制限について(施設、太鼓の大きさ)</p> <p>H18.6.19 ホール楽屋更衣カーテンを設置し、衝立を撤去しました</p>	

## サービス向上及び経費節減努力事項報告

実施時期	内 容	効 果
6/3	中庭の照明タイマーを18-22時に変更(夏期の対応)しました。	照明時間を短縮することにより、照明電気が節減されました。
7月	岩手・宮城内陸地震災害義捐金の募金に協力しました。	身近な施設で、利用者からの善意を活かすことに貢献しました。
8/4	利用の手引き改訂版を発行しました。	内容の更新を適時に行い、最新の情報とお客様によりわかりやすい記述に改めました。
9/20	貧血を起こした利用者に毛布を提供し、館長室で休んでいただきました。	ご家族が迎えにこられるまで、安心して休んでいただき、他のメンバーの方にも予定通り利用を継続していただくことができました。
12/5	フロアを間違えるお客さまがいるので、ビル管理事務所と旭区の許可を得て、エレベータと階段部分に「5F」の表示を取り付けました。	共用部に表示を増やすことで、来館するお客様への分かりやすさを強化することができました。
12/21	利用者へのアンケートによりサービスに関する意見を集めました。	サービスに対する利用者の意識を把握し、より一層のサービス向上に活かしています。
12月	参加団体を募ってクリスマス 館内デコレーションを実施しました。	各団体のオリジナリティ溢れるデコレーションによる雰囲気作りで来館者に楽しんでいただきました。
1/29	ホールロビー・廊下のローテーブルの角の養生シールを貼りかえました。	お客様が転倒した場合に、ローテーブルの角に頭部をぶつける危険に備え、衝撃の軽減を図ることで施設の安全性を強化しました。
2/22	利用者懇談会を開催し、意見や要望、提案を利用者から直接聞く機会を設けました。	指定管理者単独では実現できない要望も多いが、利用者との相互理解や利用者同士の交流を図ることができました。
3/13	図書(指定管理者所有)を33冊情報コーナーに配架	情報コーナーの閲覧図書の充実を図り、来館者に積極的に利用していただいています。

# 抽出一覧

## 旭区民文化センター

大分類	中分類	小分類	発生日	出納事由	品質・形状・その他	増加数量	増加単価	増加金額	減少数量	減少単価	減少金額	整理番号	保管場所等
一般機器類	家具・建具類	ピアノ用椅子	2009/03/03	購入	ピアノ椅子 ヤマハ No.5	3	¥32,760	¥98,280	0	¥0	¥0	5	音楽ホール
一般機器類	楽器類	その他	2009/03/31	購入	ハンドベルケース シューマリック No.E(2G)	1	¥61,425	¥61,425	0	¥0	¥0	22	カルチャー工房前倉庫
一般機器類	楽器類	その他	2009/03/31	購入	ハンドベルケースシューマリック No.C3(2C)	1	¥50,715	¥50,715	0	¥0	¥0	21	カルチャー工房前倉庫
医療用機器類	その他の医療器具・機器類	その他	2009/01/16	寄贈	AED壁掛けケース	1	¥0	¥0	0	¥0	¥0	2	情報コーナー
医療用機器類	その他の医療器具・機器類	その他	2009/01/16	寄贈	体外式除細動器(AED) 日本光電 AED-9231	1	¥0	¥0	0	¥0	¥0	1	情報コーナー
情報及び通信機器類	音響・映像及び放送機器	録音装置	2009/03/30	購入	ポータブルレコーダー ローランド R 09HR	2	¥39,800	¥79,600	0	¥0	¥0	13	ホール調整室
情報及び通信機器類	音響・映像及び放送機器	音響効果装置	2008/09/10	廃棄	ギターアンプ ヤマハV R6000	0	¥0	¥0	1	¥88,000	¥88,000	11	音楽工房
情報及び通信機器類	音響・映像及び放送機器	テレビ・モニターテレビ	2009/03/31	購入	プロジェクター エプソン EB-1730W	1	¥218,218	¥218,218	0	¥0	¥0	12	ホール調整室
情報及び通信機器類	写真・映写機類	写真機付属品	2009/01/23	購入	三脚 スリック プロ 500DXⅢ	1	¥28,300	¥28,300	0	¥0	¥0	2	事務室
情報及び通信機器類	写真・映写機類	写真機付属品	2009/01/23	購入	カメラレンズ シグマ25-300mmf3.5	1	¥37,900	¥37,900	0	¥0	¥0	1	事務室
情報及び通信機器類	情報処理関連機器類	情報処理関連機器	2009/03/08	購入	ハードディスク バックアップ アロー LS	1	¥25,500	¥25,500	0	¥0	¥0	12	事務室